

政策3 農林水産

政策を構成する施策

施策1 日本の食を支える農業を実現する

- | 【方向性】
- |- ① 産地を支える担い手の確保・育成
- |- ② 需要に応じた米生産と土地利用型作物の生産性の向上
- |- ③ 収益性の高い複合型生産構造の確立
- |- ④ 農畜産物の付加価値向上と販路拡大
- |- ⑤ 脱炭素に貢献する農業生産の推進
- |- ⑥ デジタル化等による飛躍的な生産性の向上

施策2 森の恵みを未来へつなぐ林業・木材産業を実現する

- | 【方向性】
- |- ① 林業を支える人材の確保・育成
- |- ② 脱炭素に貢献する再造林の拡大
- |- ③ 生産・供給体制の強化と県産材の販路拡大
- |- ④ 森林の有する多面的機能の維持・発揮

施策3 環境変化に対応した新たな水産業を実現する

- | 【方向性】
- |- ① 漁業を支える人材の確保・育成
- |- ② つくり育てる漁業の推進
- |- ③ 新たな漁業への挑戦
- |- ④ 漁業生産の基盤となる漁場・漁港の整備

施策4 活力あふれる明るい農山漁村を実現する

- | 【方向性】
- |- ① 次世代につなぐ持続可能な農山漁村の形成
- |- ② 農山漁村ならではの多様なビジネスの創出
- |- ③ 里地里山の保全と鳥獣被害防止対策の推進

政策に関する指標

指標名	実績値 単位	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
農業産出額 ① (うち園芸産出額) (うち畜産産出額)	億円	1,779 (409) (411) (2023年)	2,403 (443) (419)	2,495 (454) (423)	2,508 (465) (427)	2,525 (479) (431)	農林水産省 「生産農業所得統計」
② 林業産出額	億円	187 (2023年)	218	228	233	240	農林水産省 「林業産出額」
③ 漁業産出額	億円	30 (2023年)	31	31	31	32	農林水産省 「漁業産出額」

施策Ⅰ 日本の食を支える農業を実現する

本県の広大な農地において、多様な担い手が新たな技術の活用等により、高い生産性と環境負荷低減を両立した収益性の高い持続可能な農業を実現することで、我が国の食料安全保障に貢献する食料供給基地を目指します。



収穫期を迎えたサキホコレ



シャインマスカットの栽培講習会

方向性① 産地を支える担い手の確保・育成

【主な取組】

- (1) 官民連携のプラットフォームによる新規就農者の総合的支援
- (2) 担い手への農地の集積・集約化による規模拡大の推進
- (3) 雇用の受け皿となり地域農業をけん引する企業的経営体の育成
- (4) 後継者不在の農業法人等の円滑な経営継承の推進
- (5) 農業支援サービス事業体など営農を支える多様な組織・人材の育成
- (6) 農業保険制度の普及など農業者の経営リスクの軽減と農業団体の経営基盤の強化

指標名	単位	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029		
① 新規就農者数	人	270	315	320	325	330	県調べ	
② 新規就農者の5年後の定着率	%	65.1	70.0	70.0	70.0	70.0	県調べ	
③ 担い手経営体数 (取組による抑制数)	経営体	9,380	8,700 (144)	8,390 (202)	8,100 (339)	7,710 (357)	県調べ	
④ 担い手への農地集積率	%	71.6	73.0	75.0	78.0	80.0	県調べ	
⑤ 販売額1億円を超える農業経営体数	経営体	49	70	80	90	100	県調べ	
⑥ 集落型農業法人の経営継承数(累積)	経営体	3	7	11	15	19	県調べ	

方向性② 需要に応じた米生産と土地利用型作物の生産性の向上

【主な取組】

- (1) 輸出や業務用需要の獲得と両輪で進める米の生産拡大
- (2) 輸出拡大等に向けた乾田直播栽培など水稻の超低コスト・省力生産の推進
- (3) 高品質生産の徹底と戦略的な情報発信・販売によるサキホコレのブランド確立
- (4) 排水対策の徹底等による大豆・そばの単収・品質の向上

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 水稻の収穫量	t	490,000	484,900	508,200	509,300	510,100	農林水産省 「作物統計」
② 水稻の直播栽培面積	ha	1,103	1,250	1,300	1,400	1,500	県調べ
③ サキホコレの生産量	t	8,390	9,500	13,000	16,500	20,000	県調べ

方向性③ 収益性の高い複合型生産構造の確立

【主な取組】

- (1) 企業等の経営資源やノウハウを活用した園芸産地づくりの推進
- (2) スマート技術等の導入による園芸作物の単収・品質の向上
- (3) ねぎやしいたけなど全国に名をはせる園芸作物の生産拡大
- (4) 秋田牛や比内地鶏等の畜産物の生産拡大
- (5) 飼料用とうもろこし等の自給飼料の生産拡大と耕畜連携の推進
- (6) 畜産物の安定生産に向けた防疫体制の強化

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 主要園芸品目の販売額	億円	162	166	169	171	173	県調べ
② 秋田牛の出荷頭数	頭	3,137	3,200	3,300	3,400	3,500	県調べ

方向性④ 農畜産物の付加価値向上と販路拡大

【主な取組】

- (1) 秋田県農畜産物輸出促進協議会を核にオール秋田で取り組む輸出拡大
- (2) 贈答用や業務用など多様なニーズに対応した商品づくりと販路開拓の推進
- (3) 県産農産物を活用した商品開発や販売力の強化など6次産業化の促進
- (4) 取引企業との連携による効果的なプロモーションの展開

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 農畜産物の輸出額	百万円	876	1,017	1,430	2,603	4,000	県調べ

方向性⑤ 脱炭素に貢献する農業生産の推進

【主な取組】

- (1) 生産者相互による有機栽培技術の研さんと農薬・化学肥料の低減体系への転換促進
- (2) 省エネルギー技術の導入などによる温室効果ガスの排出削減の取組促進
- (3) 農業分野におけるJ-クレジット制度の活用促進

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 特別栽培米の作付面積	ha	3,269	5,200	5,900	6,600	7,200	県調べ
② 農業分野におけるJ-クレジットの販売金額	百万円	93	128	145	163	180	県調べ

方向性⑥ デジタル化等による飛躍的な生産性の向上

【主な取組】

- (1) 生産性の向上に向けたスマート技術の活用促進
- (2) 地球温暖化に対応した品種や技術の開発・普及
- (3) スマート技術の導入効果を高める水田の大区画化と汎用化の推進

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① スマート技術を導入した農業法人の割合	%	—	60.0	65.0	70.0	75.0	県調べ
② ほ場整備面積(累積)	ha	93,577	94,510	95,010	95,510	96,010	県調べ

施策2 森の恵みを未来へつなぐ林業・木材産業を実現する

脱炭素社会の実現に向け、「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用を促進し、林業・木材産業の成長産業化と森林の有する多面的機能の維持・発揮を目指します。



秋田林業大学校での機械操作実習



秋田スギを利用した木造の保育園舎

方向性① 林業を支える人材の確保・育成

【主な取組】

- (1) 移住者や女性・若者などを含めた多様な新規就業者の育成
- (2) 秋田林業大学校を核とした即戦力となる人材の育成
- (3) 女性・若者が働きやすい魅力的な労働環境づくり
- (4) 体験学習や多様な働き方の情報発信を通じた職業理解の促進

指標名	単位	実績値		目標値			出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 新規林業就業者数	人	152	160	160	160	160	県調べ
② 就業後3年未満の定着率	%	65.0	69.0	73.0	77.0	80.0	県調べ
③ 林業従事者数	人	1,417	1,500	1,530	1,540	1,560	県調べ

方向性② 脱炭素に貢献する再造林の拡大

【主な取組】

- (1) 造林者と伐採者の連携による効率的な再造林の促進
- (2) 植栽密度や下刈り回数の低減など低コスト・省力造林技術の定着促進
- (3) 成長に優れたスギエリートツリー等の普及拡大
- (4) 森林由来のJ-クレジット制度の周知と認証取得に向けた支援

指標名	単位	実績値		目標値			出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 再造林面積	ha	735	760	770	780	790	県調べ
② スギエリートツリーの造林面積	ha	—	62	78	79	159	県調べ
③ 森林由来のJ-クレジットの販売金額	百万円	886	930	1,060	1,140	1,350	県調べ

方向性③ 生産・供給体制の強化と県産材の販路拡大

【主な取組】

- (1) 効果的な路網整備の推進と高性能林業機械やスマート技術の導入促進
- (2) 市場のニーズに対応した木材の加工・流通体制の強化
- (3) 建築物の木造・木質化の推進と県産材の利用促進
- (4) 実需者とのマッチングなどによる秋田スギ等の県産材の輸出拡大

指標名	単位	実績値		目標値			出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 素材生産量	千m ³	1,465	1,580	1,640	1,660	1,700	県調べ
② 県産材出荷量	千m ³	504	515	539	546	562	県調べ

方向性④ 森林の有する多面的機能の維持・発揮

【主な取組】

- (1) 第50回全国育樹祭を契機とした森づくりの気運醸成
- (2) 県民の参加による植樹活動や環境教育活動の推進
- (3) 県民の暮らしを守る保安林等の森林病害虫対策の推進

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 森づくり活動等への 参加者数	人	28,190	30,500	32,000	33,500	35,000	県調べ

施策3 環境変化に対応した新たな水産業を実現する

地球温暖化により海洋環境が変化する中、漁獲魚種の変化に対応した漁法への転換や操業の効率化、蓄養殖ビジネスの拡大を推進するとともに、新規就業者の育成を図りながら、水産業の持続的な発展を目指します。



漁港でのサーモン養殖



児童による種苗放流

方向性① 漁業を支える人材の確保・育成

【主な取組】

- (1) あきた漁業スクールを核とした新規就業者の育成
- (2) ベテラン漁師が有する漁場情報や操業技術の継承の推進
- (3) 漁業体験やイベント等を通じた職業理解の促進

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 新規漁業就業者数	人	15	15	15	15	15	県調べ
② 水揚げ実績のある漁業者数 (取組による抑制数)	人	810	759 (3)	735 (6)	711 (9)	687 (12)	県調べ

方向性② つくり育てる漁業の推進

【主な取組】

- (1) 種苗放流等による市場評価の高い水産資源の維持・増大
- (2) 漁港内の静穏域などを活用した蓄養殖ビジネスの拡大
- (3) 種苗放流や外来魚の駆除等による持続可能な内水面漁業の確立

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① つくり育てる漁業の対象種の漁獲額	百万円	231	245	252	260	267	県調べ
② 蓄養殖の生産額	百万円	36	42	45	116	116	県調べ

方向性③ 新たな漁業への挑戦

【主な取組】

- (1) 魚種の変化に対応した漁法の複合化や転換の促進
- (2) 蓄養殖を含め水揚げが増加傾向にある魚種のブランド化と販路拡大の推進
- (3) 生成AI等のスマート技術の導入による操業等の効率化

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 漁法の複合化・転換に取り組む漁業者数(累積)	人	12	20	25	30	35	県調べ

方向性④ 漁業生産の基盤となる漁場・漁港の整備

【主な取組】

- (1) 生産力の向上に向けた漁場整備やブルーカーボンの取組拡大
- (2) 漁港施設等の機能強化と長寿命化の推進

指標名	実績値	目標値					出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 漁場整備数(累積)	箇所	25	39	42	47	48	県調べ

施策4 活力あふれる明るい農山漁村を実現する

農山漁村を支える人材・組織の育成や関係人口の拡大を推進するとともに、地域資源を活用したビジネスの創出や多面的機能の維持・発揮を図ることで、農山漁村の活性化を目指します。



地域共同での水路の泥上げ作業



農作業体験による交流

方向性① 次世代につなぐ持続可能な農山漁村の形成

【主な取組】

- (1) 農山漁村の未来を拓く人材の育成と農村RMOの構築
- (2) 農業体験や半農半Xの取組促進などによる交流人口・関係人口の創出

指標名	単位	実績値					目標値	出典
		2024	2026	2027	2028	2029		
① 農山漁村活性化人材育成数	人	25	15	15	15	15	県調べ	
② 農村RMOの設立数(累積)	組織	3	6	9	12	15	県調べ	

方向性② 農山漁村ならではの多様なビジネスの創出

【主な取組】

- (1) 中山間地域の特色を生かした園芸作物の生産振興
- (2) 地域に潜在する食や文化などの資源を活用したオンラインビジネスの創出

指標名	単位	実績値	目標値				出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
中山間地域において ① 生産振興する園芸品目の作付面積	ha	82	89	92	96	99	県調べ
② 売上額250万円以上の新たな農村ビジネス数	件	—	5	5	5	5	県調べ

方向性③ 里地里山の保全と鳥獣被害防止対策の推進

【主な取組】

- (1) 農地保全活動の促進と活動組織等の体制強化
- (2) 農地利用の促進による荒廃農地の抑制
- (3) 鳥獣被害対策実施隊の活動強化や農作物の被害防止対策の推進

指標名	単位	実績値	目標値				出典
		2024	2026	2027	2028	2029	
① 農地保全活動面積	ha	102,284	100,000	100,200	100,400	100,600	県調べ